

栃木県眼科医会理事会だより(平成26年度第6回)

日 時：平成27年4月15日（水） 午後7時

場 所：宇都宮市医師会館

出 席：原(裕)会長、旭、吉澤(徹)副会長、城山、石崎、大久保(彰)、大野、蘇、福島、齊藤(哲)、高橋(雄)、
苗加、早津(宏)、大柳、井岡、細川、堤、上田、牧野理事、宮下監事 計20名

欠 席：小幡、松島(博)、後藤理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、柏瀬(宗)、齋藤(武)、佐藤、川島、妹尾顧問
計10名

《原会長挨拶》

みなさまお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。平成26年度最後の理事会、5月10日の総会に向け多くの議題がありますのでよろしくお願いいたします。

《総 務》

報告：1. 平成26年度第2回関ブロ支部長会議、関ブロ連絡協議会の出席報告（3月1日(日)横浜市ホテルキャメ
ロットジャパン） 原会長 吉澤副会長 宮下監事 出席

関ブロ支部長会議：原会長

各県より提出議題

- 1) 神奈川県から 各県の眼科救急体制について 全県下統一は栃木県のみ 他県は地域ごとに実情が異なる
- 2) 栃木県から 関ブロ参加費の値上げについて 来年からの値上げは問題なしとの意見
- 3) 第51回関東甲信越眼科学会 6月13日(土)・14日(日) 水戸市

各県よりの報告事項

- 1) 埼玉県から 昨年開催の関ブロに関連して、目の愛護デー関連行事について

関ブロ連絡協議会：原会長 吉澤副会長 宮下監事

初めに平成26年度 12名の物故会員に対して黙祷

世話人より提案・協議事項 平成27事業計画案 平成27年度予算案 全会一致で承認された

昨年6月 厚労省から出たCL販売に対する通達について 新しいQ&Aが間もなく出る

平成26年度日眼医ブロック訪問が行われた 平成27年3月1日(日) 15:00～16:30

日眼医から新専門医制度についての説明

質疑応答 眼科と産業医のかかわりについて

日眼役員の職務兼任について

2. 平成27年度第1回日眼医定例臨時代議員会出席報告(4月4日(土))東京コンファレンスセンター)

原代議員 吉澤代議員

日眼医会費について 変更はなし

代議員選挙について 日眼医がB案に沿って進める 会則の文言の変更

各支部からの質問 学校検診の色覚検査について

マスコミ対応について

平成28年度診療報酬改定について

3. 来年度よりB会員になる会員

該当者は無し

4. 埼玉県眼科医会 会長 若山久先生ご逝去 (3月4日(水))

本会より供花

5. 日眼医より連絡の会員(正会員) 資格喪失の件

本会からは関寿恵先生が該当 (平成27年3月31日付)

6. 日眼医より以来の「平成26年度物故者について」

田口太郎先生・石井章次先生・久保田芳雄先生 を事務局より報告した

7. 会員の変更

自宅住所変更 B 大沼 恵理 (獨協医大眼科)

転 出 B 大久保 裕子 (自治医大眼科)

8. 石井眼科 秋草正子先生 理事会において着任の挨拶

協議: 1. 平成26年度栃眼医会務報告案の件

別紙 総会資料として配布

2. 平成27年度栃眼医事業計画案の件

別紙 総会資料として配布

3. 平成27年度栃眼医総会式次第について

4. 平成27年度役員の件

顧問の辞任の件 斎藤武久先生

担当の確認

5. 本会永年勤続表彰の件

早津尚夫先生が該当。

感謝状と記念品を準備する（事務局）

6. 平成27年度第1回関ブロ連絡協議会(6月13日(土)水戸京成ホテル)の出席者と提出議題について

原 裕（県会長・日眼医代議員）

吉澤 徹（日眼医代議員）

宮下 浩（関ブロ顧問）

支部長会議提出議題

厚生労働省医政局総務課より4月17日付で

「医療機関におけるコンタクトレンズの販売等に関する質疑応答集(Q&A)の送付について」
が送付されましたが、各県ではどのようにしておりますか。

連絡協議会 委提出議題 なし

7. 平成27年度関ブロ男女共同参画医委員会(6月13日(土)水戸京成ホテル)の出席者と提出議題について

出席者：大柳静香（県理事）、細川美奈子（県理事）

提出議題：なし

8. 第51回関東甲信越眼科学会(6月13日(土)水戸京成ホテル)で映写する次期開催県の紹介スライドの件

パワーポイントで作成する。締め切りは4月末日。写真を選んで載せる 原会長・大野理事

とちまる君：キャラクターで使えないか

9. 会員からの返信について

学術講演会の出欠返事はFAX返信が良い。

総会には委任状があるので、従来通りはがき返信とする

10. 入会希望者について（転入、開業を含む）

転入 A→B 釣巻 穰（那須塩原市 伊野田眼科クリニック） 福島県より

11. 栃木県眼科医会ホームページ運用変更について 事業計画案の中に掲載

報告： 1. 日眼医連盟交付金の件

5%のキックバックがある 31,000円振込みあり

協議： 1. 平成26年度栃眼医一般会計決算報告の件 別紙総会資料

理事会で承認

2. 平成26年度栃眼医医事対策費決算報告の件 別紙総会資料

理事会で承認

3. 平成27年度栃眼医一般会計予算案の件 別紙総会資料

理事会で承認

4. 平成27年度栃眼医医事対策費予算案の件 別紙総会資料

理事会で承認

5. アイバンク募金の回収の件

5月10日 集談会・総会の際にアイバンクが回収

《学 術》

報告： 1. 第22回栃木眼科セミナー(自治医大、興和創薬共催、当会後援、2月27日(金)宇都宮グランドホテル)

開催報告

ミニレクチャー「24時間眼圧測定デバイス:過去、現在、未来」

原 岳 先生(原眼科病院 院長)

特別講演「緑内障診療の現状と将来」

山本哲也 先生(岐阜大学大学院医学系研究科 眼科学 教授)

49名参加

2. 第24回下野栃木談話会の開催の件(獨協医大主催、当会後援、3月27日(金)宇都宮グランドホテル)

特別講演 「iPhone、iPadを使ったあたらしいデジタルビジョンケア」

三宅 琢 先生(東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分)

「OCTを併用する限定読影の実際」

石田恭子 先生(東邦大学医療センター大橋病院眼科 准教授)

55名参加

3. 県医師会より依頼の「栃木県医学会々誌（Vol.45 2014）投稿原稿」の件

平成26年度活動内容と平成27年度登録分科学会役員名簿は、事務局で作成、投稿。締め切りは4月9日(木)

協議：1. 第69回栃木県眼科集談会開催の件(5月10日(日)自治医大)

特別講演 岡田アナベルあやめ先生 「眼炎症疾患：最近のトピックスより」
一般演題 7題

2. 第53回栃眼医研究会の開催の件

6月26日金曜日 宇都宮グランドホテル

自治医大 牧野先生 「弱視の診断と治療」

済生会新潟第二病院 安藤伸朗先生 「臨床医に必要な実践的Low Vision」

ORTはじめコメディカルの参加が見込まれる

3. 第38回獨協医大眼科栃眼医合同講演会の件

7月24日(金)に獨協医大で開催する。

4. 栃木県内科眼科関連疾患懇話会（10月8日(木) 宇都宮グランドホテル）

《医療安全対策及び福祉》

報告：1. 平成27年度眼科コメディカル講習会開催の件（帝京大学）

第1回 平成27年 1月18日(日)

第2回 2月15日(日)

第3回 3月15日(日)

第4回 4月12日(日)

協議：1. 第82回栃眼医親睦ゴルフコンペについて(5月31日(日) 宮の森カントリー倶楽部)

4組 16名の参加予定

《保 険》

報告：1. 各都道府県眼科医会眼科有床診療所担当役員の選任について

早津理事に依頼

2. 平成 26 年度都道府県眼科医会 介護・在宅医療担当理事連絡会の件（2 月 15 日(日)東京プリンス

ホテル)

吉澤(徹)副会長 出席

- ・今までバーチャル会議だったものを初めて集合して開催。
- ・山岸副会長挨拶：調査報告では眼科医療機関の33%が往診している。7%は定期的訪問診療。
在宅患者訪問診療料について、複数診療所に算定を認めるめどは立っていない。
日本の眼科 85 巻 11 号掲載の「在宅医療のすすめ」参照
- ・重要検討テーマ 在宅患者の眼科診療のための通院サポート
- ・眼科受領患者数14%減少(H8からH23までの間に)現在の眼科医療体制では、在宅患者に対する眼科医療が十分に行われていない。サポート通院お通常通院から在宅への過渡期の治療、他科医療機関や介護スタッフとの連携によるチーム医療を形成。患者負担の軽減や医療の質の確保。
- ・施設のバリアフリー化、介護タクシーや福祉車両の運用。
- ・日眼医より「日眼医見解の送付について」
- ・日本の眼科 86 巻 第4号 を参照

3. 平成 27 年度全国審査委員連絡協議会の出席者、議題提出について (5 月 24 日(日)東京プリンスホテル)

4. 社保審査委員の交代

6月から宮澤先生から大野先生へ

協議： 1. 平成27年度第1回健保研究会開催について (5月10日(日)自治医大)

2. 平成27年度関ブロ健康保険委員会(6月13日(土)水戸京成ホテル)の出席者と議題について

出席者：井岡大治 (県理事) 、 苗加謙応 (県理事・国保審査委員)

提出議題：質問1) 内科で喘息病名がついている患者の場合、眼科で8ブロッカー点眼の処方において査定等の問題が起きた事例はありますか。

質問2) この1年ほどで、これまでになかった査定や返戻の経験があればお教えてください。

質問3) 各県での会員への審査関連の情報伝達には、どのような方法をとられていますか。(手紙、FAX、メール、会合時の告知等)

3. 平成27年度第1回栃木県社保国保審査員連絡協議会の日程について

6・7月開催予定

報告：1. 関ブロ会報編集委員会出席報告（2月1日(日)新横浜プリンスホテル）

大野理事出席

協議：1. 栃木県眼科医会会誌第47号会計報告の件

理事会で了承

2. 栃眼医会報第48号の件

来年度は栃木県開催の関ブロ特集号として、発行を10月にする。

《学校保健》

報告：1. 第2回学校保健部会出席報告（2月26日(木) 護国会館）

苗加理事

平成28年度関東甲信越学校医連絡協議会 栃木県が当番 平成28年7月25日

眼科学校医のいない学校での眼科検診について

2. 平成28年色覚検査実施に向けての栃木県教育委員会との打ち合わせ報告

色覚検査をどういう形で実施するか検討中。

協議：1. 栃木県より依頼の県立学校の学校医(眼科)の推薦について

馬頭高校 獨協医大眼科に推薦を依頼

《公衆衛生》

報告：1. 平成27年度 眼科一次救急診療予定日を新聞社に連絡

事務局より5社（朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、下野新聞）に連絡

2. 平成26年度地域医療に係る県民協働事業費補助金交付請求書の件

交付金20万円が確定したため請求書を作成送付した。

3. 日本網膜色素変性症協会からの協力依頼の件（日眼医より）

県東部開催（真岡市） 関本先生に依頼

協議：1. 「目の愛護デー」関連行事について

講演 新井田先生に依頼

相談員 秋草先生 井上先生 お二人に交渉中

2. 平成27年度地域医療に係る県民協働事業費補助金申請の件

今年も申請 20万円

3. 目の愛護デー スローガンとポスターの件

27年度のスローガンは「年に一度は目の健診を！ 症状が出にくい病気をチェックしてもらおう！

～目の健診はお近くの眼科専門医で～」

ポスターは例年と同じく130枚(余白不要)を事務局より発注する(締切り4月24日(金))。

《医療対策》

報告： 1. 平成27年度のコンタクトレンズ管理者継続講習会(11月29日(日))進捗状況：

県庁薬務課と栃木県医師会長に挨拶に行く予定(4月21日(火))：原裕会長、高橋雄二理事

2. 日眼医より依頼の「CL適正使用に関する厚労省通知の周知に関するアンケート調査」の件

協議： 1. J&Jのコンタクトのネット販売について

《勤務医》

協議： 1. 第20回栃木県眼科手術談話会について(5月22日(金)宇都宮市医師会館)

2. 平成27年度関ブロ勤務医委員会(6月13日(土)水戸京成ホテル)の出席者と提出議題について

上田理事 出席 提出議題なし

《日眼医連盟》

報告： 1. 自民党の議員連盟「眼科医療政策推進議員連盟」設立(3月5日(木))の件

協議： 1. 日眼医連盟より送付される「連盟ニュース第29号」と「入会案内パンフレット」の件

100部ずつ送られてくるがどうするか。

《その他》

平成28年度総会 平成28年4月17日(日)に開催予定

次回理事会は、5月20日(水)に開催する。

(福島一哉 記)